

実験棟北口扉の自動ドア化改修工事仕様書

1. 工事概要

概 要

所内実験棟北口1階の扉は観音開きタイプのガラス戸である。現在この扉は、経年劣化も進み開閉動作が非常に重くなっている。そのため、人の出入りや荷物搬出入に関して非常に利便性が悪い状態になっている。

これらの問題解消を鑑み、自動ドア化改修工事を実施する。

工事範囲

現在のガラス戸扉を撤去し、そこに2重片引き型の自動ドアを設置する。

なお、開口部は屋外より見て正面左側とする(入退室管理用リーダ(以下、リーダという)設置側)。

また、今回の変更に伴い、室内側にもリーダを増設する(現在は、屋外側のみ設置されている)。

工 期

契約日から令和7年3月21日まで

2. 共通事項

共通仕様

図面及び本仕様書に記載してある事項以外は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」「建築工事標準詳細図」及び「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編、機械設備工事編)」、「同改修工事標準仕様書(建築工事編、電気設備工事編、機械設備工事編)」の最新版による。

作業時間

原則として平日の8時30分から17時15分までの時間に行い、前記時間外の作業については許可を求めること。

保証期間

検収後1年間(なお、設計に関する不具合が明確な場合、その限りではない)

作 業 届

本工事着手にあたっては、総務部受付で「受付票」に作業者の氏名、訪問日時及びIDカードのNo.を記入し、IDカードによる入室手続きを実施後、それを身に着けた上で作業にとりかかること。作業終了後はIDカードによる退室手続きを行った上、そのカードの返却を行う。

災害防止

安全対策には十分注意し、災害防止に努めること。なお、工事により第三者及び器物に損害等を与えた場合は請負者の責任において速やかに処理すること。

清 掃

作業終了後には、その日使用した資材及び作業具等の後片付け、作業箇所の床、その他の清掃を行うと共に、火気の始末については厳重に注意すること。

3. 特記事項

工事場所

神奈川県海老名市下今泉705-1
神奈川県立産業技術総合研究所内
実験棟1階北口

工事内容

- (1) 既設扉の撤去
 - ・既存扉を撤去する。その際、扉内に設置されている電気錠とリーダ間の配線を離線する。
 - ・撤去した扉等は、法に基づき、廃棄物として適正な処理・委託を行うこと。
- (2) 自動ドアの設置
 - ・前項で撤去した同じ位置に自動ドアを設置する。
 - ・設備新設に伴う電源、制御線の接続工事並びに施工工事を実施する。
 - ・新設する自動ドアにはパニックオープン信号の受信によりドアが強制開放すること。上記信号は入退室管理システムの制御部より持ってくる。また、信号形態は現状のパニックオープン信号で動作すること。
- (3) リーダの新設
 - ・既存設置リーダと同一側壁面の屋内側に既存リーダと同一型式のリーダを新設する。
 - ・新設リーダと入退室管理システム制御盤との通信を確立させる工事を行うとともに、正常な動作を行えるよう設定を実施する。
- (4) 全体調整及び試験
 - ・自動ドアについてドア開閉センサー域、開閉速度、安全機能等の調整・試験を実施する。
 - ・新設したリーダの機能・性能及び入退室管理システムサーバーとのインタフェース動作試験を実施する。
 - ・自動ドアとリーダとの連動性試験を実施する。
- (5) 立ち合い検査
 - ・事前に提出され了解された『検査実施要領書』に基づき、仕様書に示されている機能・性能等に関し、仕様を満足しているか立会検査を実施する。

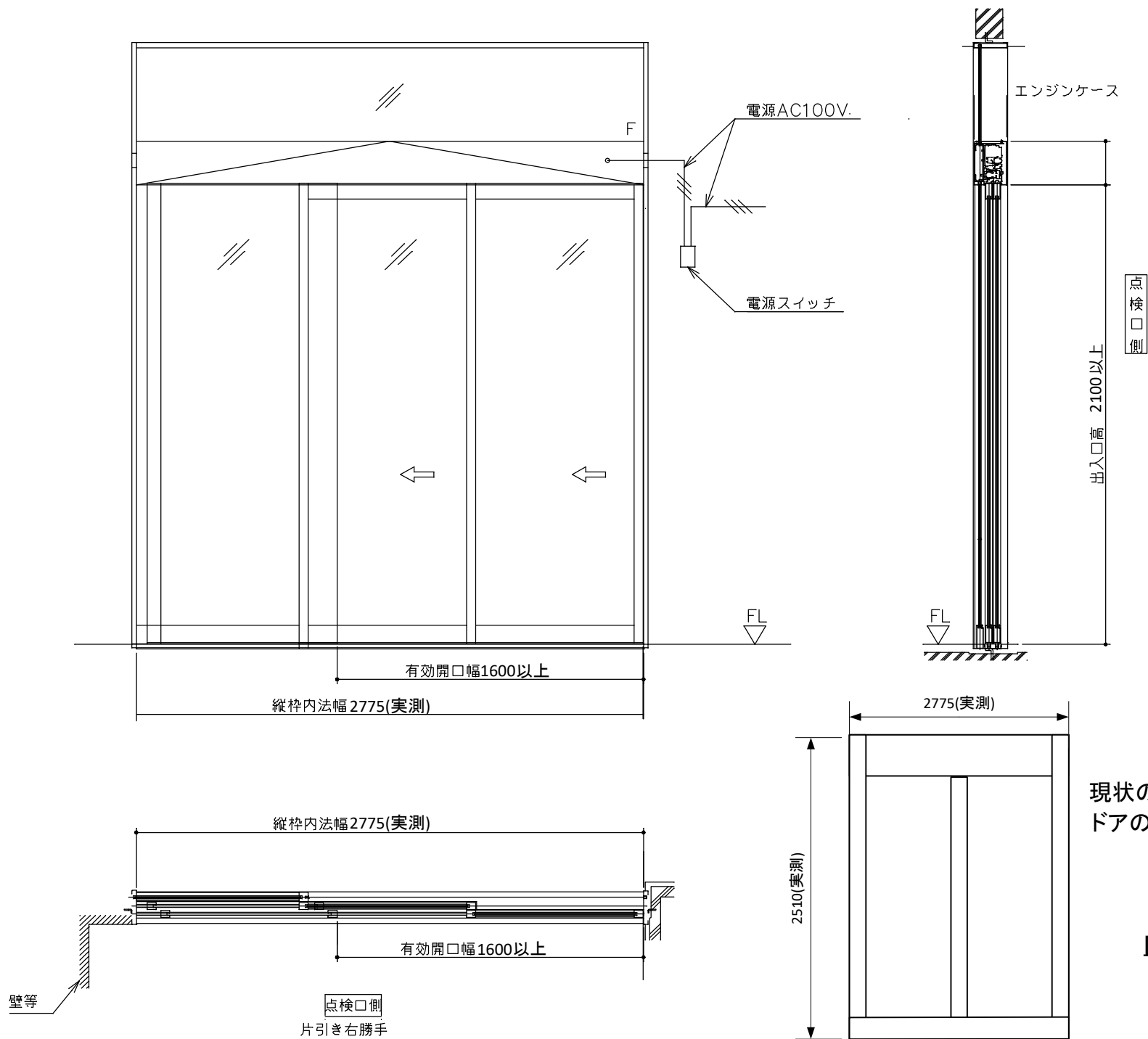
機材等

機能仕様は上記工事内容に示したものであること。
外観、寸法に関する要求仕様を図1に示す。
図1はナブコ社製2重引き戸型自動ドアをベースに要求寸法を示したものである。
増設するリーダは所内各所に設置されているものと同一型式で必要性から以下に示すものとする。
型式：GG-2
製造会社：クマヒラ

施工計画書

工事の実施にあたっては、事前に工事の実施計画を記した施工計画書を提出す

	ること。また、作業の実施にあたっては担当職員と協議し決定する。
養生等	<p>施工にあたっては、作業場所の安全確保には十分注意し、破壊・汚損する恐れのある場所等に適切な養生を行うこと。作業に起因して物品等に損傷を与えた場合は、受注者の責任において原型に復すること。また、火気を使用する場合は、火災に十分注意するとともに、事前にその旨を申請すること。</p>
無石綿化の対応	<p>請負者は、石綿による健康被害を防止するため、使用する全ての建材は、石綿を原材料としていないものを用いて施工すること。</p>
発生材処理	<p>請負者は、法に基づき、廃棄物の適正な処理・委託を行うこと。</p>
提出書類	<p>本工事の完了後、工事報告書及び工事写真を速やかに提出すること。</p> <p>① 完成図書：施工図、写真集、機器・材料リスト(仕様を含む)、 取扱説明書。1部</p> <p>② 電源・制御系統図、配管系統図 1部</p> <p>③ その他本工事に関する届出書、協議書、打合せ議事録他 1部</p> <p>また、設計完了後速やかに納入仕様書の提出、及び立会検査前に検査実施要領書を提出し、いずれも発注元の承認を得る。納入仕様書は完成図書の一部とする。</p> <p>なお、いずれも電子データ(CD-R等)でも提出する。</p>
その他	<p>本工事に使用する車両は、神奈川県生活環境の保全に関する条例(平成9年神奈川県条例第35号)に規定する粒子状物質排出基準に適合した車両を使用するとともにエコドライブの実践に努めること。</p>



現状の両開き
ドアの実測値

図1 自動ドアの外観及び要求寸法